



区画整理事業の中で整備される公園や 集会施設について検討しています。

越後山地区では、中央に 4,500 m²の公園と隣接して集会施設が整備される予定です。そこで「越後山まちの管理運営検討委員会」では、地元の意見を反映させるための話し合いをしました。みなさんからもご意見をお寄せください。以下、委員会で出されたアイデアを紹介します。

1 公園づくりについて

公園整備の基本的な考え方

- ・広い空間を確保
- ・景観が大切
- ・特徴のある公園
- ・多くの人がつるげる公園

公園の姿・形

- 「山」をつくる
- 水が流れるせせらぎ

環境に配慮した公園

- 太陽光発電パネルがついた街灯
- 太陽光発電パネル



安全安心なまちづくりのために

防犯

- 見通しのいい公園
- ホームレスなどがたむろしにくい公園

防災

- 避難場所として一時的にテントが張れる
- 飲料水等としても使える貯水槽
- ポンプ式の井戸

駐車場・駐輪場

- 駐車場・駐輪場
- 地域の人が優先的に使える駐車場

花や緑のうるおいのある公園

- 季節感のある地域のシンボルとなる木
- 実のなる木
- 竹藪の活用
- みんなで作り、管理する花壇

公園でできたらいいこと

スポーツ・健康づくり

- キャッチボール、ゲートボール
- グラウンドゴルフ
- 健康づくりやストレッチなどのための器具
- お年寄りを元気にする公園

イベント

- 盆踊りができる広場
- イベント用の電源
- 芝生の広場
- 朝市ができる公園
- イベントの設営が簡単にできる

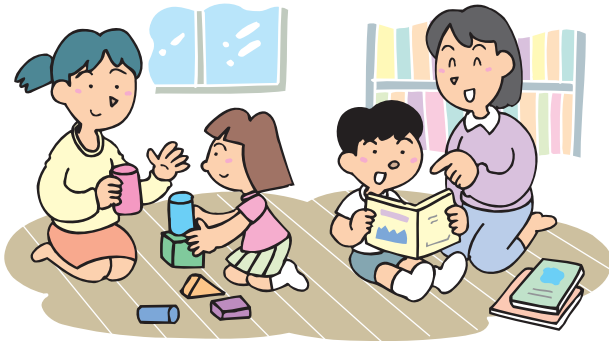


まちの管理運営検討委員会で出された意見をご紹介します。

2 集会施設について

集会施設の大きさ・形

- ・白子コミュニティセンターぐらいの広さは必要
- ・パーティションで細かく仕切ることができる多目的に使える大きな部屋
- ・大きな軒があり、その下で、公園と一体となってイベントなどができる



みんなで集まれる施設

集会機能

- 100人程度が入れる集会室

色々な人が気軽に集まれる施設

若者の居場所

- 図書室や学習室があるといい
- 若者が集える居場所

交流の場

- 気軽に集まれる地域の社交場
- 高齢者と子どもとの交流ができる多目的な場

趣味の活動などに使える施設

学習機能等

- お稽古ごとやクラブ活動ができる小さい部屋
- 焼き物の窯
- 自分達で作ったものの展示スペース
- カラオケができる設備と部屋

調理機能

- 調理スペース
- イベントで使う大鍋で調理できるコンロ
- 屋外での調理

いざというときも安心できる施設

防災拠点・避難場所としての機能

- 地域の防災拠点としての機能
- 短期間の避難場所
- 高齢者や障害のある人が一時的に避難生活できる機能
- 宿泊のための設備や風呂、シャワー室なども必要

備蓄倉庫としての機能

- 非常食等の備蓄倉庫
- 救援物資等の備蓄
- 必要な防災機材が保管できる倉庫

便利に使える施設

IT機能

- インターネット

相談機能

- 「よろず相談」機能

行政サービス機能

- 各種証明書の発行機能など役所の出張所

健康診断機能

- 出張健康診断ができる機能

